



## 平成29年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年10月27日

上場会社名 株式会社 東海理化電機製作所  
コード番号 6995 URL <http://www.tokai-rika.co.jp>

上場取引所 東 名

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 三浦 憲二

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 籠橋 榮治

TEL 0587-95-5211

四半期報告書提出予定日 平成28年10月28日

配当支払開始予定日

平成28年11月25日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成29年3月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第2四半期	220,642	△6.4	15,678	△2.9	15,724	△0.9	5,519	—
28年3月期第2四半期	235,795	7.6	16,142	6.2	15,863	△1.6	△6,308	—

(注) 包括利益 29年3月期第2四半期 △5,169百万円 (—%) 28年3月期第2四半期 △9,543百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第2四半期	60.52	60.51
28年3月期第2四半期	△69.26	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第2四半期	356,949	213,391	56.9
28年3月期	363,343	221,750	58.0

(参考) 自己資本 29年3月期第2四半期 202,961百万円 28年3月期 210,578百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00
29年3月期	—	30.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	446,000	△6.3	28,000	△19.1	28,500	△17.8	13,000	132.5	142.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 ー社 (社名) 、 除外 ー社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料P. 3「サマリー情報(注記事項)に関する事項」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

29年3月期2Q	94,234,171 株	28年3月期	94,234,171 株
29年3月期2Q	3,032,866 株	28年3月期	3,033,963 株
29年3月期2Q	91,200,930 株	28年3月期2Q	91,082,915 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成28年7月28日に公表した連結業績予想は、当第2四半期連結会計期間において、通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「特別損失の計上並びに業績予想値と決算値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
- 2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P. 3
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 8
(継続企業の前提に関する注記)	P. 8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 8
(四半期連結損益計算書関係)	P. 8
(セグメント情報等)	P. 9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、連結売上高は220,642百万円と、前年同四半期に比べ15,153百万円(△6.4%)の減収となりました。利益につきましては、連結営業利益は15,678百万円と、前年同四半期に比べ464百万円(△2.9%)の減益となりました。連結経常利益は15,724百万円と、前年同四半期に比べ139百万円(△0.9%)の減益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は5,519百万円と、前年同四半期に比べ11,827百万円(前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失6,308百万円)の増益となりました。

セグメントの業績は、次の通りであります。

#### (日本)

円高の影響などにより、売上高は127,665百万円と、前年同四半期に比べ4,757百万円(△3.6%)の減収となりました。営業利益は、合理化努力があったものの、円高の影響などにより4,073百万円と、前年同四半期に比べ1,512百万円(△27.1%)の減益となりました。

#### (北米)

円高による為替換算上の影響などにより、売上高は53,212百万円と、前年同四半期に比べ9,014百万円(△14.5%)の減収となりました。営業利益は、売上高の減少などにより3,604百万円と、前年同四半期に比べ1,422百万円(△28.3%)の減益となりました。

#### (アジア)

タイ、インドネシア及びインドでの主要客先向け売上高の増加があったものの、円高による為替換算上の影響などにより、売上高は54,103百万円と、前年同四半期に比べ3,602百万円(△6.2%)の減収となりました。営業利益は、タイでの操業度増の影響や合理化努力により6,454百万円と、前年同四半期に比べ1,442百万円(28.8%)の増益となりました。

#### (その他)

売上高は12,540百万円と、前年同四半期に比べ621百万円(△4.7%)の減収となりました。営業利益は、633百万円と、前年同四半期に比べ417百万円(193.1%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、主に投資有価証券や有形固定資産の減少により356,949百万円と、前連結会計年度末に比べ、6,394百万円減少いたしました。負債は143,558百万円と、前連結会計年度末に比べ、1,965百万円増加いたしました。純資産は、主に為替換算調整勘定の減少により213,391百万円と、前連結会計年度末に比べ、8,359百万円減少いたしました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、売上高446,000百万円、営業利益28,000百万円、経常利益28,500百万円、親会社株主に帰属する当期純利益13,000百万円を見込んでおり、平成28年7月28日決算発表時の公表値を修正しております。詳細につきましては、本日開示の「特別損失の計上並びに業績予想値と決算値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 会計方針の変更

（平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用）

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	40,009	49,559
受取手形及び売掛金	60,130	53,462
電子記録債権	10,625	11,337
有価証券	14,516	11,391
商品及び製品	8,388	8,010
仕掛品	16,431	16,108
原材料及び貯蔵品	7,836	7,957
その他	39,277	39,958
貸倒引当金	△55	△41
流動資産合計	197,161	197,744
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,961	30,935
機械装置及び運搬具(純額)	32,371	30,128
その他(純額)	35,214	33,511
有形固定資産合計	98,548	94,575
無形固定資産		
のれん	98	81
その他	2,381	2,434
無形固定資産合計	2,480	2,515
投資その他の資産		
投資有価証券	40,116	36,058
その他	25,157	26,175
貸倒引当金	△120	△120
投資その他の資産合計	65,153	62,114
固定資産合計	166,182	159,205
資産合計	363,343	356,949

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	37,803	37,409
電子記録債務	18,083	18,569
短期借入金	1,818	2,240
1年内返済予定の長期借入金	804	138
未払法人税等	1,617	1,869
賞与引当金	7,331	6,837
製品保証引当金	22,921	20,972
その他の引当金	283	134
その他	23,701	27,466
流動負債合計	114,365	115,638
固定負債		
長期借入金	807	667
役員退職慰労引当金	383	320
退職給付に係る負債	24,158	24,377
資産除去債務	144	144
その他	1,733	2,409
固定負債合計	27,227	27,919
負債合計	141,593	143,558
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	22,856	22,856
資本剰余金	25,600	25,600
利益剰余金	161,071	163,854
自己株式	△5,458	△5,456
株主資本合計	204,069	206,855
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,078	2,708
為替換算調整勘定	1,456	△7,771
退職給付に係る調整累計額	973	1,170
その他の包括利益累計額合計	6,509	△3,893
新株予約権	74	45
非支配株主持分	11,097	10,384
純資産合計	221,750	213,391
負債純資産合計	363,343	356,949

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	235,795	220,642
売上原価	200,416	188,584
売上総利益	35,379	32,057
販売費及び一般管理費	19,236	16,379
営業利益	16,142	15,678
営業外収益		
受取利息	176	186
受取配当金	211	202
持分法による投資利益	223	—
その他	254	366
営業外収益合計	865	754
営業外費用		
支払利息	61	48
持分法による投資損失	—	30
為替差損	1,061	582
その他	22	46
営業外費用合計	1,145	708
経常利益	15,863	15,724
特別利益		
投資有価証券売却益	23	597
新株予約権戻入益	50	28
特別利益合計	74	625
特別損失		
固定資産除売却損	—	72
減損損失	※ 1,517	※ 93
製品保証引当金繰入額	20,603	—
独禁法関連損失	—	8,010
特別損失合計	22,121	8,175
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△6,183	8,174
法人税等	△351	2,216
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,832	5,958
非支配株主に帰属する四半期純利益	475	438
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△6,308	5,519



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△5,832	5,958
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△635	△1,369
為替換算調整勘定	△3,299	△9,951
退職給付に係る調整額	232	193
持分法適用会社に対する持分相当額	△7	—
その他の包括利益合計	△3,710	△11,127
四半期包括利益	△9,543	△5,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△9,737	△4,882
非支配株主に係る四半期包括利益	194	△286

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結損益計算書関係)

## ※ 減損損失

当社グループは以下の資産グループについて減損損失を計上しております。

前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

場所	用途	種類	金額
ブラジル	生産設備	機械装置及び運搬具等	1,517百万円

当社グループの減損会計適用にあたっての資産グルーピングは、原則として継続的に損益の把握を実施している管理会計上の単位である事業部別に行っております。なお、一部の連結子会社については、会社単位を基準としてグルーピングを行っております。この他に、賃貸用資産、遊休資産については、それぞれの個別物件を基本単位としてグルーピングしております。本社、福利厚生施設等については独立したキャッシュ・フローを生み出さない共用資産としております。

当第2四半期連結累計期間において、一部の地域の事業環境は厳しく、生産設備の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、当該減少額を減損損失として特別損失に1,517百万円計上しております。なお、当資産グループの回収可能価額は使用価値により測定しております。また、使用価値の測定にあたっては、将来キャッシュ・フローを19.4%で割り引いて算定しております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

重要性が乏しいため記載を省略しております。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	110,129	62,079	50,642	222,851	12,943	235,795	—	235,795
セグメント間の内部 売上高又は振替高	22,293	146	7,062	29,502	217	29,720	△29,720	—
計	132,422	62,226	57,705	252,354	13,161	265,516	△29,720	235,795
セグメント利益	5,585	5,026	5,012	15,624	216	15,840	301	16,142

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額301百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)  
報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	日本	北米	アジア	計				
売上高								
外部顧客への売上高	108,663	52,995	46,608	208,266	12,376	220,642	—	220,642
セグメント間の内部 売上高又は振替高	19,002	217	7,495	26,714	164	26,878	△26,878	—
計	127,665	53,212	54,103	234,980	12,540	247,521	△26,878	220,642
セグメント利益	4,073	3,604	6,454	14,131	633	14,765	912	15,678

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、欧州及び南米の現地法人の事業活動を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額912百万円は、セグメント間取引消去であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。